

TPA

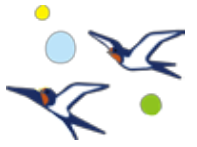
Newsletter



Vol.73 June 2016



平素よりTPA・JTECS事業に格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
泰日経済技術振興協会(TPA) 日本語ニュースレター“TPA Newsletter”6月号をお届けいたします。今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。
熊本地震により被災された方々には心よりお見舞いを申し上げますと共に、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。



★ 最近の活動

TPAチャリティマラソン

1月17日、鉄道公園(Vachirabenchatat Park)にて“TPA Charity Run for Rama 2016”を開催いたしました。大会には、5キロ10キロ合わせて845名の参加があり、早朝まだ暗い中参加者たちが次々と公園に飛び出してゆきました。
当大会の収益金は、ラーマティボディ基金へ寄付されます。



特別セミナー『タイ人従業員に愛される日本企業とは』



1月15日、日本企業での勤務経験のある泰日工業大学のランサン・ラートナイサット准教授を講師にお迎えし、日・タイの壁を乗り越え良好な関係を築き、タイ人従業員のモチベーションを上げる「日タイ・クロスカルチャー企業」について学ぶセミナーを開催しました。



日本人専門家による特別セミナー『プロジェクトマネジメント』

1月20-21日、(財)エンジニアリング振興協会(ENAA)と共催で7回目となる「プロジェクトマネジメント」セミナーを開催しました。



TPA International Forum 2016

2月18日、“The Industrial Development Direction – Driving Thai Economy with Japanese Innovation”のテーマで国際フォーラムを開催しました。

タイ政府の産業促進規格や日本企業の技術革新例、持続可能な産業やタイへの投資についての日本側のサポートについて、タイならびに日本の専門家にお話をいただきました。

- ・「経済発展促進のための産業界への特例処置とタイ日間の協力」ウィニチャイ・チェームチェーン商務省副大臣
- ・「タイにおける持続可能な産業と投資のための日本の協力」保住正保JETROバンコク所長
- ・「日本のイノベーション戦略とタイにおける日系企業の技術革新」近藤 正幸 横浜国立大学大学院環境情報研究院教授



ウィニチャイ 商務省副大臣



保住所長



近藤教授

SMEs Thailand & Japan Collaboration in Technology and Innovation Program #1/2016

TPAでは、中小企業への技術や知識の移転ならびにビジネスの機会に結びつくことを願い、関係機関と連携してミニフォーラムを開催することにいたしました。

第1回目となる2月26日は、「自動化と環境に配慮した製品の開発」についてのフォーラムを開催しました。



日本人専門家による特別コース『からくり改善』



1月26-27日(1期)と28-29日(2期)、日本から(株)パフォーマンスシステムズ 代表取締役 武部祐三氏を講師にお招きし、からくり改善(上級篇)コースを開催いたしました。



日本人専門家による特別コース『TPM Part I & II』



2月1日、日本から(株)パフォーマンスシステムズ 代表取締役 武部祐三氏を講師にお招きし、TPMパート1&パート2コースを開催いたしました。



寄付

3月18日、1月に開催したチャリティマラソンの収益金をラーマティボディ基金へ寄付させていただきました。

寄付金は、チャクリーンナリボディ医療研究所新校舎建設費用として活用いただきます。



TPM Award 2015 Ceremony Study Mission (IRPC・PTTチーム)

3月20日～24日、TPA主催でTPM Award 2015 Ceremony 研修団 (IRPC・PTTチーム) 24名が日本を訪問しました。

TPM Awardは、TPMIにより成果をあげている国内外の事業所を表彰するもので、研修団は、表彰式出席のほか、京セラ滋賀野洲工場や金沢港大野からくり記念館を視察しました。



TPM Award 2015 Ceremony Study Mission (CPFチーム)

3月20日～24日、TPA主催でTPM Award 2015 Ceremony 研修団 (CPFチーム) 28名が日本を訪問しました。

TPM Award表彰式出席のほか、JIPM審査官によるレクチャーの受講、小島プレス工業(株)ならびにサントリーホールディングス(株)京都ビール工場を視察しました。



SMEs Thailand & Japan Collaboration in Technology and Innovation Program #2/2016



3月25日、第2回ミニフォーラム「ボイラーシステムの省エネと安全性技術」を開催しました。

「小型貫流ボイラーシステムの安全性技術」

三浦工業(タイランド)

「省エネルギーのためのボイラ入替への補償金事業」

エネルギー省 省エネルギー代替エネルギー局



TPA QC大会

3月29-31日、第33回TPA QC大会” Thailand Quality Prize 2016”を開催いたしました。

審査を勝ち残った全52チームが、Manufacturing、Junior Manufacturing、Business for Service、Support、Office、Task Achieving、New BornのQCC各賞に挑み、日ごろの活動成果を披露しました。



日本人専門家による特別セミナー

『Quality Assurance～Secure the basic for diverse the future competitiveness～』



4月2日、品質管理の権威で狩野モデルの提唱者 東京理科大学名誉教授 狩野紀昭博士をお迎えし、特別セミナー“Quality Assurance～Secure the basic for diverse the future competitiveness～”を開催しました。



KANO Quality Award 2016

4月8日、第8回狩野品質賞“KANO Quality Award 2016”を開催いたしました。

狩野品質賞は、東京理科大学 名誉教授 狩野紀昭博士の狩野モデルをツールとした全社的TQM活動の取り組みを審査する大会で、TPAの大会の中でも最も難易度の高い大会と位置づけられています。

6回目となる今大会では、最終審査に残った3社のプレゼンテーションが執り行われました。

今年は初となるDiamond 賞受賞企業が出ました。



Diamond 賞CPRAM(Lat Lum Kao)



日本人専門家による特別コース『からくり改善』

4月25日、日本から(株)パフォーマンスシステムズ 代表取締役 武部祐三氏を講師にお招きし、からくり改善(初級第4期)コースを開催いたしました。



SMEs Thailand & Japan Collaboration in Technology and Innovation Program #3/2016



4月26日、第3回ミニフォーラム「テキスチャーデザインの新時代」を開催し、製造業における3Dツールの使い方、新興企業におけるものづくりについて、ケイズデザインラボの原取締役にお話をいただきました。



日・タイ経済協力セミナー 『タイの異文化理解とビジネス事情』

日本側カウンターパート(一社)日・タイ経済協力協会では、定期的にタイ赴任前研修を実施しております。

次回開催は下記の通りです。

タイ赴任者の事前準備として是非ご活用ください。

「タイの異文化理解とビジネス事情」

2016年6月22日(水) 13:30-16:30

於アジア文化会館・地下1階 101教室 (文京区本駒込)

講師:市川彰氏(神田外語大学 タイ語専攻担当コーディネーター)

JTECS

JAPAN-THAILAND ECONOMIC COOPERATION SOCIETY



連絡先: seminar@jtecs.or.jp

泰日工業大学(TNI)主催勉強会 (後援:JCC HIDA JTECS) J-Seminar「第5回日系企業勉強会」

『どうなるタイの政治と憲法、デジタル時代のICTの役割』

日時 6月22日(水) 13.30-16.30

会場 泰日工業大学(TNI)A棟 601号室 (Soi37-39 Pattanakarn Rd.)

参加費 1,000Baht (VAT含む)

定員 100名

プログラム



1) 「どうなるタイの政治と憲法」バンディットTNI学長

2016年8月タイ新憲法の国民投票が行われる。その国民への影響、民政復帰と持続的民衆主義への展望、特権・金権、汚職の排除などについて、分かりやすく解説します

2) 「デジタル時代のICTの役割」ラッティコンTNI情報技術学部長

ソーシャルメディア、フェイスブック、ツイッター、ライン、デジタル・マーケティング、IoT、インダストリー4、ICTの人材育成などについて、分かりやすく解説します

3) Aグループ:「TNI生との懇談」(日系企業イメージ、就職、自分の将来像等)

Bグループ:「TNI生によるキャンパス紹介」

申込先 <http://icc.tni.ac.th/benkyokai/>

担当連絡先: 泰日工業大学(学長室・広報部)水谷・児崎(こさき)

j-seminar@tni.ac.th, daisuke@tni.ac.th, FAX 02-763-2754

『ものづくりテスト』

TPAでは、日本プラントメンテナンス協会が普及、推進を進めている海外製造現場向け認定資格『Monodzukuri Test』をTPM活動推進協力機関としてタイで実施しております。

当試験は、『自主保全士制度』をベースとしており、製造現場における設備トラブルの未然防止や日常保全といった現場力向上に欠かせない知識を判定する、日本発のタイにおける製造業向け資格認定試験です。

3回目となる今年の予定は下記の通りです。

人材育成、個人・組織評価、組織活動の活性化に是非ご活用下さい。

申込期間: 7月20日(水)～8月31日(水)

試験実施期間: 11月12日(土)～22日(火)

受験料: 1500 Baht(バーツ)

『ものづくりテスト』研修

『ものづくりテスト』受験を目指す方向けに、テキストを使った研修コースを開催しております。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
第1グループ	7月25日(月)	7月26日(火)	7月27日(水)	8月8日(月)	8月9日(火)
第2グループ	9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)	10月5日(月)	10月6日(火)
科目	1)生産の基本	2)効率化の考え方とロスのとらえ方	3)改善・解析手法の知識	4)設備の日常保全	5)日常保全の基礎

担当連絡先(Ms. Thassaneewan) : Tel. 0-2717-3000~29 Ext.635

☆セミナー研修

<http://www.tpif.or.th/>

「教育研修費は、法人所得税申告の際、実際の支払い額の2倍が損金として計上可能です」

>>>日本人対象セミナーコース<<<

労働省指定『安全管理者』『安全衛生職場環境委員会』セミナー

2006年に告示された福祉労働省 省令「労働の安全、衛生、職場環境管理」に基づき、採鉱/採石/石油・石油化学/製造、船舶の建造/変電/電力ならびにその他エネルギーの供給/建設/旅客ならびに物資の輸送/燃料油・ガスの流通/ホテル/百貨店/医療施設/金融機関/検査・実験機関/レジャー施設などの事業所の全ての部署の管理職に安全管理者コースの受講が必要となります。

労働福祉省より受講が義務付けられているコースですので、まだ受講されておられない方におかれましては是非ご参加をご検討下さい。

【安全管理者コース予定】

日時 ①6月27-28日(月・火) 9:00-16:30

②7月26-27日(火・水) 9:00-16:30

会場 フォーウイングスホテル Four Wings Hotel (スクムビット ソイ26)

参加費 TPA会員: 9,095 Baht / 一般: 10,165 Baht (VAT・昼食含む)

担当連絡先(Ms. Kamolwan) : Tel. 0-2717-3000 Ext. 791
E-mail: Japanese.course@tpa.or.th



>>>日本人講師が教える<<<

事例・判例から学ぶ タイ労働関連法(全3回)

在タイ日本人の方が実際の業務で直面する労務・人事関連の問題を採り上げ、タイで実際に起きた数多くの事例・判例と法律を照らし合わせながら学びます。

タイでの実務に必要な知識を身に付け、トラブルへ正しく対処しましょう。

第1回:「就業規則を見直そう」 5月25日(水)

労働者保護法の縮図ともいえる「就業規則」について各ポイントを見直していきます

第2回:「労使間の契約書」 6月16日(木)

最も問題の原因となる“解雇通知書”を含めた様々な種類の「労使間の契約書」について解説します

第3回:「労使紛争 事例・判例」 7月14日(木)

“労使紛争”についてその原因を探りその対策を、実際に起こった事例・判例から解説します

時間 13:30—16:30

会場 TPAパタナカーン新館セミナールーム (パタナカーン ソイ18)

参加費 TPA会員: 3,424Baht / 一般: 3,852Baht (VAT・昼食含む)

担当連絡先(笹島Ms.Sasajima): Tel. 0-2717-3000 Ext. 754
E-mail: Japanese.course@tpa.or.th



スクンビット本校タイ語コース

コース	Code	受講日	時間	受講料(パーツ)	申込締切	開講期間
初級会話 (午前)	T1 16-003	月～金	9:00～11:30	12,000	～6/3	6/13～8/11
	T1 16-004	〃	〃	100時間	～7/4	7/11～9/8
初級会話 (午後)	T1G 16-03G	月・水・金	13:00～15:30	8,000	～6/13	6/20～8/22
	T1G 16-04G	〃	〃	60時間	～7/4	7/11～9/9
初級会話(土)	T1D 16-02D	土	13:30～16:30	9,000 60時間	～7/2	7/9～11/26
初級会話(夜)	T1Y 16-02Y	火・木	18:30～20:30	8,500 60時間	～6/28	7/5～10/18
中級会話	T3 16-002	月・水・金	9:00～11:30	12,000	～6/6	6/13～9/21
	T3 16-003	〃	〃	100時間	～7/4	7/11～10/17
タイ文字1	W1 16-003	火・木	9:00～11:30	8,000 60時間	～7/5	7/12～10/4

- * 受講者が定員に満たない場合には、開講されない場合がございます。
- * 後期コースについては学校にお問い合わせください。
- * 初級・中級コースにつきましては、観光ビザでは受講できません。日本国内の姉妹団体(財)アジア学生文化協会ABKアジアセミナーを通してお申し込みください。就学ビザの取得ができ、午前コースへのお申し込みが可能です。
問い合わせ先: seminar@abk.or.jp

タイ語コース担当連絡先: Tel. 0-2258-0320 Ext. 1640-2 e-mail: thschool@tpa.or.th

タイ語コース詳細については、語学学校ウェブサイトをご参照下さい

<http://www.tpa.or.th/slc/thai.php>

>>>新刊翻訳書籍

P1504『中国13億人を相手に商売する方法 「カネ」ではなく「チエ」で勝負する』 220ページ

(日本語オリジナル:ディスカヴァー・トゥエンティワン発行、江口征男著)

上海在住コンサルタントが徹底指南する中国人も知らない中国ビジネス成功法則50。

中国でビジネスをする上で重要な「中国の常識」は、中国人の表面上の発言、行動の裏にある、思考やロジックを考えると理解しやすくなります。本書は、日本人には一見分かりにくい中国ビジネスの常識を、その裏にあるロジックとともに事例をベースに解説します。



P-1508『仕事が速い人と仕事が遅い人の習慣』 180ページ

(日本語オリジナル:明日香出版社発行、山本 憲明著)

ほんの少しの習慣を変えるだけで、仕事は劇的に速くなります。サラリーマンをしながら、税理士・気象予報士をとった著者による「仕事を速くできるためのコツと習慣」50項目。著者の経験を元に書かれており、誰でも真似できる実践的な内容です。



T-1509『お店の売上を倍増したいならお金をかけずにアイデアで勝負する！ 販促ウエポン100』 250ページ

(日本語オリジナル:商業界発行、販促ウエポン推進委員会(著) 岩本 俊幸(監修))

お店のスタッフが、お金をかけることなく、優れた知恵を出し工夫を凝らした販売促進ができるための実践活用書。販促アイデアを100本、具体的な事例でわかりやすく紹介します。それぞれの販促の理由と方法が分かるので自信を持ってすぐに実践できます！



T-1514『考具 ―考えるための道具、持っていますか?』 220ページ

(日本語オリジナル:CCCメディアハウス発行、加藤 昌治著)

考えるための道具、持っていますか? 簡単にアイデアが集まる! 広がる! 企画としてカタチになる! そんなツールの使い方を教えます。

『カラーバス』、『フォトリディング』、『アイデアスケッチ』、『ポストイット』、『マンダラート』、『マインドマップ』、『アイデアスケッチ』、『ブレインストーミング』、『5W1Hフォーマット』... すぐに使える「考具」が満載です。



T-1517『完全独習 統計学入門』 220ページ

(日本語オリジナル:ダイヤモンド社発行、小島 寛之著)

本書は、「これ以上何かを削ったら、統計学にならない」というギリギリの道具立てと簡単さで書かれた「超入門書」です。超基本を理解するだけで、マーケティング調査のデータ分析、金融商品のリスクとリターン、株・為替相場のボラティリティ、選挙の出口調査までわかるようになります。



『日本人のしぐさ 70 Japanese Gestures - No Language Communication』 185ページ

(日本語オリジナル:IBCパブリッシング発行、ハルミ・アキ 著)

日本人には当たり前。でも外国人が戸惑ってしまう日本人のしぐさを、写真といっしょに楽しく紹介。スラング、子供のジェスチャーに至るまで、幅広く70を厳選。笑えて、ためになる、異文化交流本です。



『身近なテーマから広げる にほんご語彙力アップトレーニング』

(日本語オリジナル:アスク出版発行、木下謙朗 三橋麻子 丸山真貴子著)

学習者にとって身近な生活場面や日本文化・習慣などをテーマに、そのテーマに沿った語彙を選定。

イラストを多用し、語彙の組み合わせ・結びつきなどから無理なく語彙が増やせます。

ただ覚えるだけでなく、「語⇒句⇒文⇒文章」へと使えるようになる練習・タスクが充実です！



>>>新刊翻訳書籍

『これでカンペキ！ マンガでおぼえる敬語』

(日本語オリジナル: 岩崎書店発行、斉藤孝著)

解説は最低限に抑え、実生活にすぐに役立つことを念頭に編集されており、マンガで体感し、声に出しておぼえます。読めば、口から正しい敬語が自然に出てくるようになる敬語の本です。



『これでカンペキ! マンガでおぼえる ことわざ・慣用句』

(日本語オリジナル: 岩崎書店発行、斉藤孝著)

「ことわざ」と「慣用句」の意味や使い方を、マンガでわかりやすく解説。まとめた解説と使い方を音読すればすぐに覚えられる構成です。



『これでカンペキ！ マンガでおぼえる四字熟語』

(日本語オリジナル: 岩崎書店発行、斉藤孝著)

そこにひとつ、あるだけで「一目瞭然」に状況や意味が把握できる四字熟語。ちょっとむずかしいと思われがちな四字熟語を、わかりやすく、おもしろい解説とマンガで語彙力アップを図ります。



『NIHONGO ACTIVE TALK The First Japanese Textbook for Beginners』

(日本語オリジナル: 岩崎書店発行、上原由美子、菊池民子著)

「初対面」から「帰国」まで、留学生が遭遇する場面を軸に6つのユニットで構成。ビギナーのために作られた会話中心の総合教材です。



TPA書籍は、TPA Book Center(スクンビット本館、パタナカーン新館)、及び一般書店にて販売されております。配送サービスも承っておりますほか、クレジット決済も可能なオンライン販売も実施しています。是非ご活用下さい。

<http://www.tpabookcentre.com>



スクンビット店

スクンビット・ソイ29, 月～金 8:30～18:30

(土・日 8:00～17:00)

Tel: 0-2258-0320 Ext.1570, Fax: 0-2259-9116,

E-mail: tpab_s@tpa.or.th

パタナカーン・ソイ18, 月～金 8:00～17:00

(土・日 8:00～13:00)

Tel: 0-2717-3000, Ext.202, Fax: 0-2719-9478,

E-mail: tpab_p@tpa.or.th



パタナカーン店

「library@company」に参加しませんか!!

社内に図書室や読書コーナーを整え読書環境を作り、企業を支える従業員への技術や知識のレベルアップにお役立て下さい!

Library@Companyは、企業への充実した図書室をご提供するパッケージです。

今なら生産管理、コスト削減、日本語の教科書など、TPA出版物を特別割引価格でご購入いただけるほか、書籍の貸し出し管理が簡単に出来る図書室管理プログラム『TPA.LibM (TPA Library Management)』も無料でご提供いたします。(条件付き)社員教育からリラックス用に、是非導入をご検討ください。

担当連絡先 : Tel. 0-2258-0320 1209, 1807 (Ms. Orawan)

E-mail: orawan@tpa.or.th



改善活動はでお困りなら、
この雑誌がお答えします!

Creative
& Idea



KAIZEN



人を育て 仕事を楽に!

「Create & Idea Kaizen」は、日本で2万件以上の会員を持つ日本HR協会発行の改善情報誌「創意とくふう」のタイ語版です。日本における製造業・サービス業の改善活動を中心に、図・イラストをふんだんに使い、紹介・解説しています。改善活動推進の大きな助けとなる情報誌です。



定期購読料金: 1年(12冊) 790バーツ
2年(24冊) 1,550バーツ
お問合せ先: 02-2580320-5 ext. 1740, 1750
E-mail: maz_member@tpa.or.th

改善標語コーナー

事例 38

色に仕事をさせる

週末になるとショールームのテーブルは商談中のお客さまでいっぱいになる。営業マンはスタッフにお茶や資料を届けてくれるようお願いしていたが、スタッフはお客さまの顔を知らないで、どのテーブルかを説明するのが難しかった。

そこで、テーブルクロスの色をテーブルごとに変えた。

「このコーヒー、黄色のテーブルに
よろしく!」

「この書類、ブルーのテーブルに」
のひと言でオーダーが済むように
なった。間違いもなくなった。



日本HR協会
「カイゼンカード」より

☆在タイ日本人のための、日・タイ クロスカルチャー講座（第57回）☆

（本講座は、TPA書籍「日本 クロスカルチャー タイ」から、内容を一部抜粋しております）



「タイ的なものとは何か」

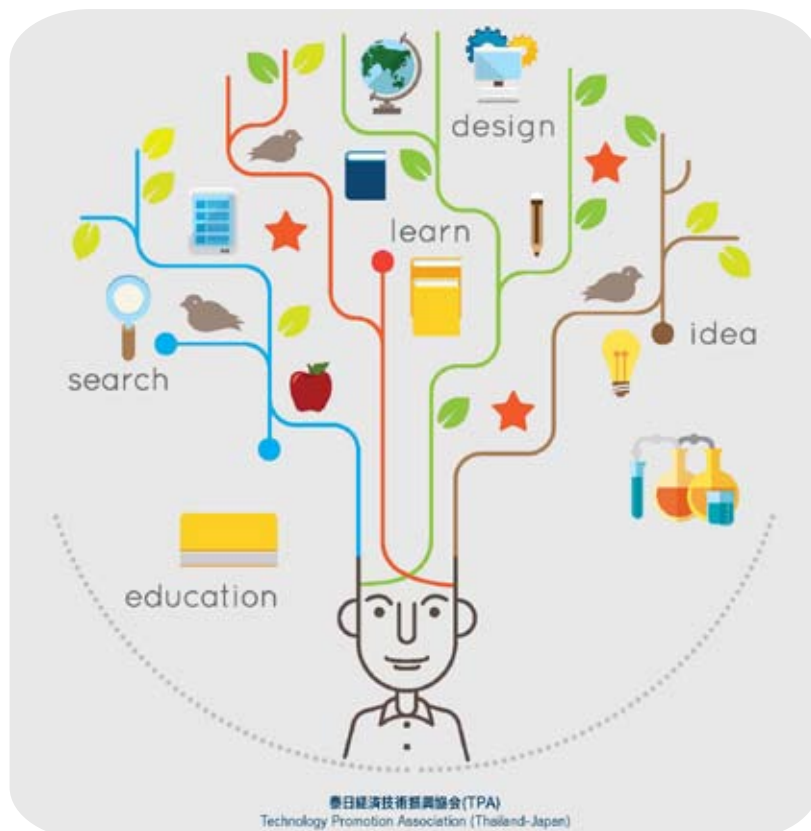


タイで、厳密にオリジナルな「原タイ人」あるいは「純タイ人」とも言うべき人を見つけることは出来ない。これは現在のタイ人が様々な人種、民族が混交して出来上がったためであり、その意味ではタイはモザイク社会なのである。

では、タイ人固有の文化がないかと言えば、周辺民俗・文化との比較において「タイ的なもの」の存在がないわけではない。まずタイ文化は元々独特な稲作文化である。高床式の家屋に川や運河沿いの集落形態は、稲作社会と切っても切れない関係にある。先住民族のクメール民族が灌漑用に貯水池を好んで作ったのに対し、タイ民族は運河掘削のほうを好んだ。また、かつてフランスがインドシナの植民地化で、タイのバンコク王朝との間で領土をめぐる争いがあった時、タイ側はその宗主権が及ぶ範囲として、高床式の家屋があることをもって主張したことがある。（中国やベトナムは高床式ではない）バンコクの分譲住宅は洋式の建物で高床式ではなくなったが、農村部へ行けば高床式が普通である。

精神生活においては、現在のタイ人は仏教の影響大だが、その基層には精霊信仰があり、一般に土地の精霊を祀る傍ら仏像を拝むのは、日本人の神様と仏様の関係と変わらない。

* 「日本 クロスカルチャー タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店などにて好評発売中です。（199ページ）上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。



泰日経済技術振興協会(TPA)
Technology Promotion Association (Thailand-Japan)

TPA日系法人会員募集

会員の皆様には、会報「TPA News」や技術・イノベーション情報誌「Technology Promotion and Innomag magazine」などを通じた情報提供、および、セミナー研修、日本語コース、書籍やその他サービスの割引などの特典がございます。

TPA会員特典を生かし、タイ人スタッフへの教育、企業研修にご活用頂きたく、ご検討の程よろしくお願い申し上げます。

日本側カウンターパート 社団法人日・タイ経済協力協会(JTECS)は、TPA事業に関する、日本側からの支援事業を行っております。

東京都文京区本駒込2-12-13(アジア文化会館)

Tel:(03)3946-0841(代) Fax:(03)3946-0896 e-mail:admin@jtecs.or.jp <http://www.jtecs.or.jp>

編集・発行



泰日経済技術振興協会(タイ語略称:ソーソートー)

Technology Promotion Association(Thailand-Japan)

<http://www.tpa.or.th>

日本語でのお問い合わせ先: Tel 02-258-0320 浅見Ext.1913 asami@tpa.or.th

泰日経済技術振興協会(TPA/タイ語略称 ソーソートー)

5-7 Sukhumvit Soi 29,Bangkok 10110

Tel.02-258-0320 Fax.02-662-1017

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語)
- 出版事業(語学テキスト、文化本、技術書、ビジネス書など)



パタナカーン新館(TPI)

534/4 Pattanakarn Soi18,Bangkok 10250

Tel.02-717-3000 Fax.02-719-9481

- セミナー研修事業(技術、経営など)
- 工業計測器気の校正、実験器具検査事業
- 診断・コンサルティング事業



TPA付属語学学校 ランシット校

99 Moo 8 Phatumthani 12130 Zeer Rangshit 2F.

Tel.02-992-7169-71 Fax. 992-7170

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語)

